

令和6年度 3年次生 学びのプラン

教科名	国語	単位数 (コマ数)	2単位 (2コマ)	履修年次	3年次																																						
科目名	現代文研究B (選択D)	履修	選択	開講	通年																																						
教科書	なし	副教材	国語力を高める教養講座 評論25選 (第一学習社)																																								
1	学習の目標	・評論文における主要な6テーマについて、論壇の中心的人物の評論作品を読み解く。 ・客観問題とやや長めの記述問題を解くことにより、各種の入試問題に対応できる学力を養成する。 ・抽象的な思考になじみ、そのうえで自分の考えを整理して表現する力を育成する。																																									
2	学習の方法	① 課題文を読んで設問を解き、解説を受ける。 ② 課題文の論理展開を正しく理解する。 ③ 設問の要求を正しく理解し、適切に解答する技術を身につける。 ④ 様々なテーマの文章に触れ、重要語彙やそれぞれの背景知識を身につける。																																									
3	評価について	①評価の観点 <table border="1"> <tr> <td>知識・技能</td><td>語句の意味や用法を知り、語彙を増やしながら表現の仕方などを身につけたり、作品の背景知識を理解している。</td></tr> <tr> <td>思考・判断・表現</td><td>主要6テーマに分類された昭和以降の日本の論壇の中心をなす人物の評論作品を的確に読み取り、理解している。</td></tr> <tr> <td>主体的に学習に取り組む態度</td><td>評論文の読解力を進んで高めようとし、筆者の主張を正しく理解しながら、論理的に物事を考えようとする。内容にかかわるディスカッションやグループワーク等に積極的に参加する。</td></tr> </table> ②評価の方法 <table border="1"> <tr> <th>材料</th><th>定期 考査</th><th>課題 テスト</th><th>単元 テスト</th><th>課題</th><th>ワーク シート</th><th>グループ ワーク</th><th>評価方法</th></tr> <tr> <td>知識・技能</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>思考・判断・表現</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr> <tr> <td>主体的に学習に取り組む態度</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr> </table>				知識・技能	語句の意味や用法を知り、語彙を増やしながら表現の仕方などを身につけたり、作品の背景知識を理解している。	思考・判断・表現	主要6テーマに分類された昭和以降の日本の論壇の中心をなす人物の評論作品を的確に読み取り、理解している。	主体的に学習に取り組む態度	評論文の読解力を進んで高めようとし、筆者の主張を正しく理解しながら、論理的に物事を考えようとする。内容にかかわるディスカッションやグループワーク等に積極的に参加する。	材料	定期 考査	課題 テスト	単元 テスト	課題	ワーク シート	グループ ワーク	評価方法	知識・技能	○	○	○	○	○			思考・判断・表現	○	○	○	○	○	○		主体的に学習に取り組む態度		○	○	○	○	○	
知識・技能	語句の意味や用法を知り、語彙を増やしながら表現の仕方などを身につけたり、作品の背景知識を理解している。																																										
思考・判断・表現	主要6テーマに分類された昭和以降の日本の論壇の中心をなす人物の評論作品を的確に読み取り、理解している。																																										
主体的に学習に取り組む態度	評論文の読解力を進んで高めようとし、筆者の主張を正しく理解しながら、論理的に物事を考えようとする。内容にかかわるディスカッションやグループワーク等に積極的に参加する。																																										
材料	定期 考査	課題 テスト	単元 テスト	課題	ワーク シート	グループ ワーク	評価方法																																				
知識・技能	○	○	○	○	○																																						
思考・判断・表現	○	○	○	○	○	○																																					
主体的に学習に取り組む態度		○	○	○	○	○																																					
4	その他																																										

5	単元の目標・評価									
科目名	現代文研究B 単元名 日本論									
単元の目標	日本文化の性質を様々な観点から考察し、日本文化の本質を考える。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	用語や表現を確認したうえで、日本文化の性質を他の文化と比較しながら正しく理解している。			論理展開に注意しながら、論者が伝えようとする内容を読み取り、各設問の要求を正しく理解することができる。			語句や表現に注意し、論理の背景を確認しながら論者の主張を正しく読み取ろうとしている。			

科目名	現代文研究B 単元名 言語論									
単元の目標	ことばの性質を様々な観点から考察し、ことばの本質を考える。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	用語や表現を確認したうえで、ことばの性質を他の言語と比較するなどして正しく理解している。			論理展開に注意しながら、論者が伝えようとする内容を読み取り、各設問の要求を正しく理解することができる。			語句や表現に注意し、論理の背景を確認しながら論者の主張を正しく読み取ろうとしている。			

科目名	現代文研究B 単元名 自己(身体)論									
単元の目標	人間と身体のかかわりを様々な観点から考察し、自己の本質を考える。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	用語や表現を確認したうえで、自己について人間の身体と関係づけながら正しく理解している。			論理展開に注意しながら、論者が伝えようとする内容を読み取り、各設問の要求を正しく理解することができる。			語句や表現に注意し、論理の背景を確認しながら論者の主張を正しく読み取ろうとしている。			

科目名	現代文研究B 単元名 文化(社会)論									
単元の目標	社会における文化の意味について様々な観点から考察する。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	用語や表現を確認したうえで、文化の性質を社会の在り方と関係づけながら正しく理解している。			論理展開に注意しながら、論者が伝えようとする内容を読み取り、各設問の要求を正しく理解することができる。			語句や表現に注意し、論理の背景を確認しながら論者の主張を正しく読み取ろうとしている。			

科目名	現代文研究B 単元名 科学論									
単元の目標	現代における科学・技術と人間との関わりについて様々な観点から考察する。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	用語や表現を確認したうえで、現代の科学の在り方を人間の生活と関係づけながら正しく理解している。			論理展開に注意しながら、論者が伝えようとする内容を読み取り、各設問の要求を正しく理解することができる。			語句や表現に注意し、論理の背景を確認しながら論者の主張を正しく読み取ろうとしている。			

科目名	現代文研究B 単元名 哲学・思想									
単元の目標	人間存在の意義について様々な観点から考察し、哲学の思想に触れる。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	用語や表現を確認したうえで、哲学や思想について自分自身の生き方と関係づけながら正しく理解している。			論理展開に注意しながら、論者が伝えようとする内容を読み取り、各設問の要求を正しく理解することができる。			語句や表現に注意し、論理の背景を確認しながら論者の主張を正しく読み取ろうとしている。			

6 年間計画						
学期	月	単元		項目	予定時数	考查
前期	4	日本論	・和辻哲郎 ・加藤周一 ・中根千枝 ・阿部謹也	「風土」 「日本文化の雑種性」 「タテ社会の人間関係」 「『世間』とは何か」	5	前期 中間 考查
	5	言語論	・鈴木孝夫 ・池上嘉彦 ・大岡 信 ・田中克彦	「ことばの人間学」 「記号論への招待」 「詩・ことば・人間」 「ことばとは何か」	7	
	6				8	
	7	自己(身体)論	・三木 清 ・市川 浩 ・鷺田清一 ・内田 樹	「人生論ノート」 「<身>の構造」 「じぶん-この不思議な存在」 「街場の現代思想」	5	前期 期末 考查
	8				4	
	9	文化(社会)論	・多田道太郎 ・森本哲郎 ・青木 保 ・山崎正和	「しぐさの日本文化」 「豊かな社会のパラドックス」 「『文化の多様性』の危機」 「現代の倫理と倫理的感受性について」	7	
	10	科学論	・湯川秀樹 ・中村桂子 ・村上陽一郎 ・福岡伸一	「創造の世界」 「日常語で科学が語れない」 「文明のなかの科学」 「社会は絶えず夢を見ている」	8	後期 期末 考查
	11				8	
	12	哲学・思想	・大森荘蔵 ・中村雄二郎 ・佐伯啓思 ・前田英樹 ・大澤真幸	「流れとよどみ-哲学断章」 「問題群」 「なぜ環境破壊は食い止められないか？」 「言葉と在るものの声」 「生物と無生物のあいだ」	7	
後期	1					
	2					
	3					